

別紙7（モニタリング実施要領関係）

モニタリング用チェックリスト（保護区巡視）

| | | |
|-------|---|----------|
| 日 時 | 令和2年9月2日 12時30分～16時00分 | |
| 場 所 | (サイト名、林班名、樹種、林齡等を記入) 東部地域県営林サイト 田中山県営林 1林班 ヒノキ 2林班 ヒノキ、コナラ 3林班 コナラ・クヌギ | |
| 実 施 者 | 責任者 森林環境班長 堤 真一 | 主任 藤曲 俊平 |
| 実施内容 | (内容は具体的に記入) 林内のナラ枯れ被害状況を確認した。 | |
| 特記事項 | (林道・法面等の状況、希少種の確認、不法投棄、病虫獣風害、外来種の侵入・拡大等の森林の異常 等) ナラ枯れ被害は、2林班でコナラ1本を確認し、特に被害が激しい3林班では、主にコナラの枯損が著しく、カシノナガキクイムシにより約60本に枯れが認められた(材積で約21m ³)。 | |

※ 添付書類：実施箇所の地図及び実施時の写真

別紙6（モニタリング実施要領関係）

モニタリング用チェックリスト（定点観測）

| | | |
|---------|---|----------|
| 日 時 | 令和2年9月2日 10時20分（調査開始時刻） | |
| 場 所 | (サイト名、林班名、樹種、林齡等を記入) 東部地域県営林サイト 主林班：2林班イ／1（別図のとおり） ヒノキ 86年生 胸高直径 16～44 cm 樹高 12～15m 1,200本／ha | |
| 実 施 者 | 責任者 森林環境班長 堤 真一 | 主任 藤曲 俊平 |
| 植生調査等内容 | (植生の様子や外来種の侵入・拡大等の森林の異常、昨年度からの変化等、内容を具体的に記入) <主林木以外の樹木など> 前回調査時と大きな変化は見受けられなかった。 ●下層植生：ヒサカキ、シダ類、アオキ、フジ、ムラサキシキブ、ウルシ ●上層木：クリ、コナラ、ウラジロガシ、アカガシ、アラカシ、アカメガシワ、クスノキ *下層植生の□は、写真撮影有り。上層木は前回と同じアングルから撮影した。 | |
| 特記事項 | (林道・法面等の状況、希少種の確認、不法投棄、病虫害等) ・主林木の定点観測エリアは、半径 5.64m の同心円状で面積が 100 m ² 。 ・エリア内の成立本数は 9 本で枯損木が 3 本で前回と変わらない（9 本+3 本=12 本／100 m ² →ゆえに ha 当りの本数が 1,200 本）。 ・主林木に病害虫などの影響は見られなかった。 | |

※ 添付書類：実施箇所の地図及び実施時の写真



モニタリング定点観測地点



下層植生状況（ポールに掛っているのはシダ類）



下層植生状況（ウルシ）

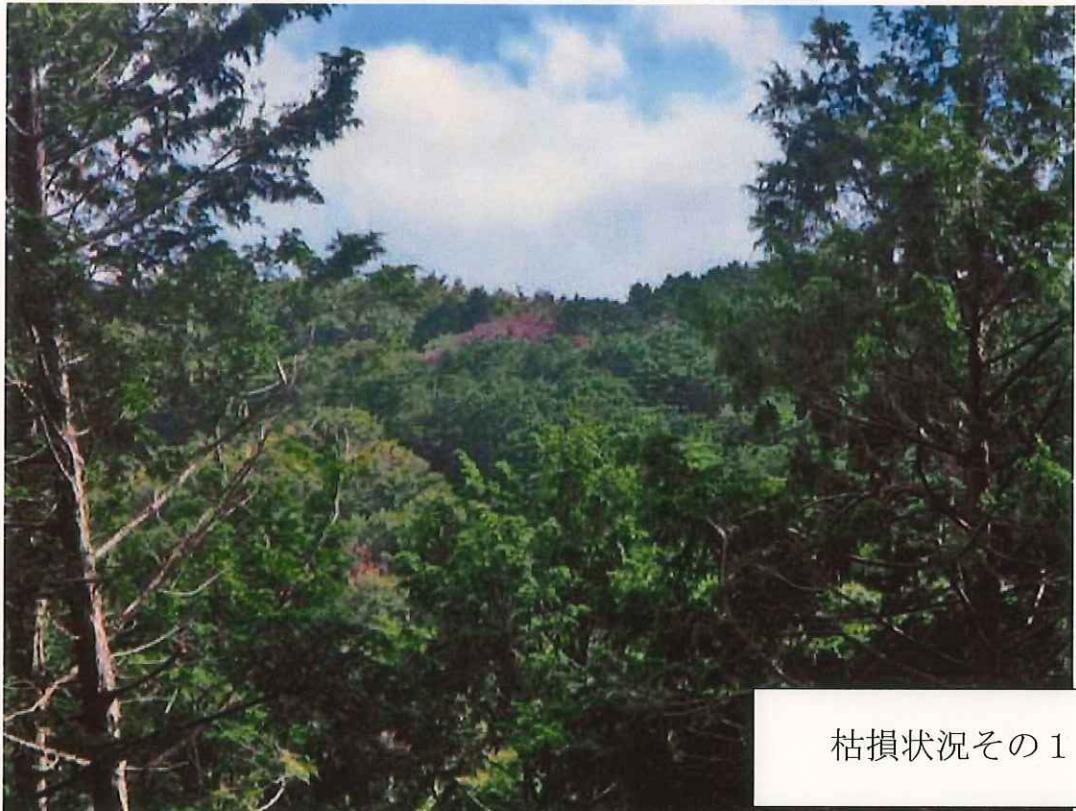


下層植生状況（ポールに掛っているのはフジ）



主林木以外の上層木の状況

ナラ枯れ被害状況



枯損状況その 1



枯損状況その 2



カシナガが穿孔した跡を
多数確認（樹種：コナラ）。



カシナガの穿孔状況（上記写真拡大）